

## 4. 活動報告

### 4.1 都市防災研究協議会（経済）

都市や産業集積地で発生する大規模災害によってもたらされる経済的な影響についてシナリオとして把握することにより、災害対応や復興施策の前提条件を明らかにするとともに民間部門におけるBCPなどで考慮すべき経済的な脆弱性について検討する。

#### 4.1.1 第1回都市防災研究協議会（経済）

開催日時：平成24年9月18日（金）14:00～16:00

開催場所：関西大学東京センター

議事次第・発表者

- ① 関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科 准教授 永松伸吾  
「研究協議会の趣旨について」
- ② 金融庁証券取引等監視委員会事務局次長  
兼 復興庁審議官（金融支援担当）大森泰人  
「東日本大震災と二重ローン・金融問題」
- ③ 全体討議

#### 4.1.2 第2回都市防災研究協議会（経済）

開催日時：平成24年12月18日（火）14:00～17:00

開催場所：全国町村会館 第三会議室

議事次第・発表者

- ① 京都大学防災研究所 教授 林 春男  
「挨拶ならびに検討会の趣旨」
- ② ミュージックセキュリティーズ株式会社 代表取締役社長 小松真実  
「東日本大震災における民間金融支援：セキュリテ応援ファンド」
- ③ モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社 上級顧問 赤井厚雄  
「小口投資ファンドによる復興ファイナンスについて」
- ④ 全体討議

#### 4.1.3 第3回都市防災研究協議会（経済）

開催日時：平成25年3月6日（水）14:00～17:00

開催場所：関西大学東京センター

議事次第・発表者

- ① 関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科 准教授 永松伸吾  
「挨拶ならびに検討会の趣旨」
- ② 復興庁 主査（予算会計担当）今田 潤  
「東日本大震災からの復興と政府の財政措置」
- ③ 総務省自治財政局財政課参事官 兼 復興特別交付税室長 岡本誠司  
「東日本大震災に係る地方財政措置」

#### ④ 全体討議

### 4.2 都市防災研究協議会（政策）

阪神・淡路大震災や東日本大震災等を通じて、巨大災害に対する大都市の脆弱性の克服が重要な課題となっている。そこで、この課題解決に資するため、巨大災害対策法制のあり方について検討する。

#### 4.2.1 第1回都市防災研究協議会（政策）

開催日時：平成24年11月19日（水）13:30～16:00

開催場所：京都大学東京オフィス会議室2・3 品川インターシティA棟27階

議事次第・発表者

- ① 京都大学防災研究所 教授 林 春男  
「はじめに」
- ② 近畿大学法学部 准教授 片桐 直人  
「巨大災害と財政」
- ③ 全体討議

#### 4.2.2 第2回都市防災研究協議会（政策）

開催日時：平成25年2月19日（火）13:30～16:00

開催場所：京都大学東京オフィス会議室2・3 品川インターシティA棟27階

議事次第・発表者

- ① 京都大学防災研究所 教授 林 春男  
「はじめに」
- ② 東北大学法学部 教授 飯島淳子  
「大災害における国と自治体の役割分担」
- ③ 全体討議

### 4.3 都市防災研究協議会（TIEMS）

巨大災害の災害対応では、行政だけでなく民間も含めて災害対応体制の標準化が行われていることが重要である。行政・民間を含めた防災担当職員の災害対応能力の向上を目指し、TIEMS日本支部と共同して、標準的な災害対応体制に関する情報共有のプラットフォームの構築について検討する。

#### 4.3.1 第1回都市防災研究協議会（TIEMS）

開催日時：平成24年10月17日（水）13:00～17:30

開催場所：京都大学東京オフィス会議室1・2・3 品川インターシティA棟27階

議事次第・発表者

- ① 京都大学防災研究所 教授 林 春男  
「ICS発展の歴史と欧米における活用事例」
- ② 在日米陸軍消防本部 統合消防次長 熊丸由布治

「米軍消防における ICS 実例」

- ③ 株式会社日立ビルシステム広域災害対策室 久保田弘司  
「企業の災害対策本部と東日本大震災での対応(1)」
- ④ 日産自動車株式会社グローバル内部監査室 主管 菅原 正  
「企業の災害対策本部と東日本大震災での対応(2)」
- ⑤ 全体討議

#### 4.3.2 第2回都市防災研究協議会 (TIEMS)

開催日時：平成 25 年 1 月 25 日 (金) 13:00～17:30

開催場所：東京ファッションタウン (TFT) ビル 研修室 908

議事次第・発表者

- ① 京都大学防災研究所 准教授 牧 紀男  
「情報処理を効率化する災害対策本部の空間設計」
- ② 奈良県橿原市危機管理室危機管理課 係長 山本知巳  
「6年かけて追求した災対本部」
- ③ パナソニック株式会社 情報企画グループ 青江多恵子  
「民間企業の危機管理の組織体制(1)」
- ④ 東邦ガス株式会社防災プロジェクト部 部長 中村直秀  
「民間企業の危機管理の組織体制(2)」
- ⑤ 全体討議

#### 4.4 全体ワークショップ

##### 4.4.1 第1回全体ワークショップ

開催日時：平成 24 年 8 月 18 日 (土) 13:00～17:00 19 日 (日) 10:00～17:00

開催場所：全国町村会館ホール B

議事次第・発表者

8 月 18 日

12:00 開場

13:00 開会

13:05 文部科学省あいさつ

13:10 研究の趣旨説明 (京都大学防災研究所巨大災害研究センター 林 春男)

13:50 質疑

14:00 成果の集約・公開の仕組みの紹介

1) Geo-portal (京都大学防災研究所巨大災害研究センター 鈴木進吾)

14:30 2) Web EOC (NTT セキュアプラットフォーム研究所 前田裕二)

15:00 休憩

15:15 3) Micro-media (新潟大学災害・復興科学研究所 井ノ口宗成)

15:45 4) 防災リテラシーハブ (兵庫県立大学環境人間学部 木村玲欧)

16:15 質疑

17:00 終了

8月19日

9:30 開場

10:00 研究会の紹介

1) TIEMS (京都大学防災研究所巨大災害研究センター 牧 紀男)

10:15 2) 経済 (関西大学社会安全学部 永松伸吾)

10:30 3) 法制 (政策研究大学院大学 武田文男)

(大分大学教育福祉科学部 山崎栄一)

10:45 質疑

11:00 研究参画者の研究関心の紹介

① 岐阜大学工学部 能島暢呂

11:10 ② 筑波大学大学院システム情報工学研究科 庄司学

11:20 ③ 千葉大学大学院工学研究科 丸山喜久

11:30 ④ 鹿島建設株式会社技術研究所 永田茂

11:40 ⑤ 関西大学社会安全学部 越山健治

11:50 ⑥ 名古屋大学減災連携研究センター研究連携部門 廣井悠

12:00 昼食

13:00 ⑦ 独立行政法人産業技術総合研究所 野田五十樹

13:10 ⑧ 総務省消防庁消防大学校消防研究センター 細川直史

13:20 ⑨ 新潟大学危機管理室 田村圭子

13:30 ⑩ インターリスク総研研究開発部 堀江啓

13:40 ⑪ 富士常葉大学大学院環境防災研究科 田中聡

13:50 ⑫ 鱒沢工学研究所 鱒沢曜

14:00 ⑬ 東京大学生産技術研究所 目黒公郎

14:10 ⑭ 東京大学生産技術研究所 大原美保

14:20 ⑮ 東京大学生産技術研究所 沼田宗純

14:30 ⑯ 工学院大学建築学部 久田嘉章

14:40 ⑰ 岩手医科大学医学部救急医学講座 秋富慎司

14:50 休憩

15:00 グループ別討論

16:40 今後のスケジュール・事務連絡

17:00 終了

#### 4.4.2 第2回全体ワークショップ

開催日時：平成25年1月21日(月)14:00～16:30 1月22日(火)10:00～16:00

開催場所：神戸国際会議場 5F 501号室

議事次第・発表者

1月21日

14:00～14:10 開会挨拶

関西大学社会安全研究センター センター長・教授 河田恵昭

14:10～15:10 「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策

関西大学社会安全研究センター センター長・教授 河田恵昭

15:10～16:10 都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト「3. 都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」

京都大学防災研究所 教授 林 春男

16:10～16:30 質疑応答

1月22日

10:00～10:40 東海・東南海・南海地震と地域の持続性

京都大学防災研究所 准教授 牧 紀男

10:40～11:20 大都市巨大災害の経済被害と復興対策

関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科 准教授 永松伸吾

11:20～12:00 新しい南海トラフ巨大地震・津波の想定にみる国難

京都大学防災研究所 助教 鈴木進吾

13:00～13:40 防災リテラシーハブが目指すもの

兵庫県立大学環境人間学部 准教授 木村玲欧

13:40～14:20 今後の防災対策を考える上での重要なポイントと効果的な防災計画やアクションプランの作成と実施法について

東京大学生産技術研究所 教授 目黒公郎

14:20～15:00 被災者台帳を用いた総合的な生活再建支援

新潟大学危機管理室 教授 田村圭子

15:00～16:00

パネルディスカッション

モデレーター：関西大学社会安全研究センター センター長・教授 河田恵昭

パネリスト：話題提供者全員

16:00 閉会挨拶 京都大学防災研究所 教授 林 春男

#### 4.5 成果発表会

##### 4.5.1 第1回成果発表会

日時：2013年2月22日(金) 10時～17時

場所：帝国ホテル東京 本館4階 桜の間

主催：都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト

「都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」チーム

次第・発表者

9:30 開場

総合司会：東京大学生産技術研究所 教授 目黒公郎

新潟大学危機管理室 教授 田村圭子

- 10:00-10:10 開会挨拶  
 文部科学省 研究開発局 地震・防災研究課長 寺田博幹
- 10:10-10:30 都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究の目指すもの  
 京都大学防災研究所 教授 林 春男
- 都市防災研究協議会報告
- 10:30-10:50 標準的な危機管理システムの導入に向けた試み・TIEMS 日本支部の活動を通じて・  
 京都大学防災研究所 准教授 牧 紀男
- 10:50-11:10 都市災害における経済的諸問題  
 関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科 准教授 永松伸吾
- 11:10-11:30 大規模災害に耐え得る防災法制・体制の確立  
 政策研究大学院大学 教授 武田文男  
 大分大学教育福祉科学部 准教授 山崎栄一
- 今年の注目研究
- 11:30-12:00 中心市街地における効果的な災害対応能力向上手法の開発  
 工学院大学建築学部 教授 久田嘉章
- 都市減災サブプロ成果物紹介
- 13:15-13:45 都市災害ジオポータルの開発と防災情報のマッシュアップ  
 京都大学防災研究所 助教 鈴木進吾  
 総務省消防庁消防研究センター 主幹研究官 細川直史
- 13:45-14:15 WebEOC の新たな活用と今後の展開について  
 NTTセキュアプラットフォーム研究所 主幹研究員・DP長 前田裕二
- 14:15-14:45 都市の脆弱性軽減のためのマイクロメディアサービス機能要件の検討  
 新潟大学災害・復興科学研究所 助教 井ノ口宗成
- 15:00-15:30 防災リテラシーハブによる知の体系化・共有化  
 兵庫県立大学環境人間学部・大学院環境人間学研究科 准教授 木村玲欧
- 15:30-16:00 1千万人以上参加を展望する ShakeOut 訓練  
 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議事務局長 澤野次郎
- まとめ
- 16:10-16:55 総合討論  
 モデレータ：京都大学防災研究所 教授 林 春男  
 討論者：司会者＋発表者＋聴衆
- 16:55-17:00 閉会挨拶

## 4.6 対外発表

### 4.6.1 成果の論文発表・口頭発表等

発表成果、掲載論文	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国内の別
災害経験の結集による災害想定システム（口頭）	鈴木進吾	第18回地域防災計画実務者セミナー	2012年10月	国内
東日本大震災における企業公開情報を用いた施設被害及び事業影響に関する分析（口頭）	永田茂	第4回相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム	2012年12月	国内
Estimation of tsunami-inundated areas in Asahi City, Chiba Prefecture, after the 2011 off the Pacific Coast of Tohoku Earthquake based on satellite images and numerical simulation（ポスター）	Maruyama, Y., Kitamura, K. and Yamazaki, F.	15th World Conference on Earthquake Engineering	2012年9月	国際
東日本大震災における鉄道運休に関する基礎的分析（口頭）	能島暢呂、加藤宏紀	日本地震工学会大会－2012	2012年11月	国内
水道統計に基づく配水管路網の脆弱性評価－地域格差と長期トレンドの考察－（口頭）	能島暢呂	第4回相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム	2012年12月	国内
2011年東北地方太平洋沖地震で被災した茨城県鹿行地域の上下水道配水管路に対する被災分析（口頭）	築地拓哉、寺嶋黎、永田茂、丸山喜久、庄司学	第4回相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム	2012年12月	国内
津波被害推計に利活用するための道路等交通インフラの被害率曲線の構築（口頭）	中村友治、高橋和慎、江面嘉之、庄司学	第4回相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム	2012年12月	国内
Damage assessment of road structures subjected to the 2011 off the Pacific Coast of Tohoku Earthquake and Tsunami（口頭）	Shoji, G., Nakamura, T. and Takahashi, H.	International Symposium for Bridge Earthquake Eng. in Honor of Retirement of Prof. Kazuhiko Kawashima	2013年3月	国際
首都圏における地震後の緊急対応車両の走行状況に関する一考察	津田圭介、胡内健一、許斐信亮、丸山喜久、猪股渉、乗藤雄基	地域安全学会論文集、No. 18, pp. 169-176	2012年11月	国内
供給系ライフラインの地震時機能評価モデルの検証－東日本大震災の被災事例に基づく－	能島暢呂、加藤宏紀	地域安全学会論文集、No. 18, pp. 229-239.	2012年11月	国内
2011年東北地方太平洋沖地震において被災した上下水道配水管網の被害の傾向－茨城県潮来市および神栖市の事例分析－	築地拓哉、寺嶋黎、庄司学、永田茂	土木学会論文集A1（構造・地震工学）（地震工学論文集第32-b巻）	2013年3月（掲載決定）	国内
社会とAI（口頭）	野田五十樹	人工知能学会合同研究会	2012年11月16日	国内
災害時におけるソーシャルメディア間の話題の比較分析（口頭）	小川祐樹、野田五十樹、山本仁志、後藤真太郎、和崎宏、五味壮平、鳥海不二夫	WSSIT-2013（情報処理学会 SIG-ICS）	2013年3月10日-13日	国内
メタデータ設計における集合知の活用（口頭）	江渡浩一郎、濱崎雅弘	Designシンポジウム2012	2012年10月17日	国内
東日本大震災に学ぶ－岩手県の危機対応と残された課題－	牧紀男	セキュリティー研究第16巻第3号、pp. 60-63	2013年2月25日	国内
危機対応力を高める手法	牧紀男	リスク対策. COM	2012年11月25日	国内

発表成果、掲載論文	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国内の別
危機対応力を高める災対本部—情報処理を効率化する空間設計—	牧 紀男	リスク対策. COM	2013年3月25日	国内
災害復興技術としてのキャッシュ・フォー・ワーク	永松伸吾	日本災害復興学会	2012年10月	国内
首都直下地震発生後の日本経済シナリオ ~エコノミストを対象としたエキスパートアンケート調査~	永松伸吾	地域安全学会	2012年11月	国内
首都直下地震発生後の日本経済シナリオ ~エコノミストを対象としたエキスパートアンケート調査~	永松伸吾	地域安全学会論文集, No. 18	2012年11月	国内
防災リテラシーハブが目指すもの (口頭)	木村玲欧	第13回比較防災学ワークショップ・平成24年度第4回災害対応研究会公開シンポジウム「国難と都市災害：来るべき国難にどのように備えるべきか」	2013年1月	国内
ID理論を活用した東京都における生活再建支援の知識・技術向上のための教育・訓練プログラム設計手法の構築	木村玲欧・田村圭子・井ノ口宗成・堀江啓・林春男	地域安全学会論文集, No. 18, pp. 433-442	2012年11月	国内
災害に対して逃げないですむ安全なまちづくりのための方策と体制づくりに向けた提言 (口頭)	鱒沢 曜、久田嘉章、増田幸宏、三好勝則、諏訪 仁、村上正浩	日本建築学会、東日本大震災2周年シンポジウム	2013年3月28日	国内
中心市街地における効率的な災害対応能力向上手法に関する研究 (口頭)	久田嘉章、村上正浩、鱒沢 曜、新藤 淳	文部科学省委託研究・都市減災サブプロジェクト、第1回成果発表会	2013年2月22日	国内
安心して働き・学び・遊び・集うことのできる新都心・新宿を目指して (口頭)	村上正浩、久田嘉章	社会貢献学会第3回大会	2012年11月16日	国内
新宿・新都心の防災資源に関する調査研究 (ポスター)	浅野菜邦、村上正浩、平本達也、稲垣大輔	社会貢献学会第3回大会	2012年11月16日	国内
新宿駅周辺地域のエリア防災に関する研究 (ポスター)	牧野夏葉、村上正浩、平本達也	社会貢献学会第3回大会	2012年11月16日	国内
大規模震災時の大都市における避難に関する課題— 何からいつ・どこに避難すべきか、あるいは、留まるべきか— (口頭)	久田嘉章	日本地震工学会大会	2012年11月9日	国内
モニタリングを活用した高層建物・都市の災害対応 (口頭)	久田嘉章	日本建築学会大会・振動運営委員会PD	2012年9月14日	国内
新宿駅周辺地域の混乱防止と都市機能の継続に向けて (口頭)	村上正浩、久田嘉章、平本達也	日本建築学会2012年度大会	2012年9月	国内
新宿・新都心における災害医療の地域連携 (口頭)	鱒沢 曜、久田嘉章	日本建築学会2012年度大会	2012年9月	国内
地域連携による避難所運営管理体制のあり方 (口頭)	牧野夏葉、村上正浩	日本建築学会2012年度大会	2012年9月	国内
防災まちづくりの継続的活動を支援するデータベースの試験的開発 (口頭)	山本貴之、大貝彰、山元隆稔、日高圭一郎、村上正浩	日本建築学会2012年度大会	2012年9月	国内
都心業務地域のエリア防災計画に関する研究 (口頭)	平本達也、浅野菜邦、村上正浩	日本建築学会2012年度大会	2012年9月	国内
新宿・新都心の防災資源に関	浅野菜邦、村上正	日本建築学会2012年	2012年9月	国内



発表成果、掲載論文	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国内の別
する調査研究（口頭）	浩、平本達也、稲垣大輔	度大会		
新宿駅周辺地域の混乱防止と都市機能の継続に向けて（口頭）	村上正浩、久田嘉章、平本達也	日本建築学会2012年度大会	2012年9月	国内
地域防災拠点としての大学を目指して	村上正浩	月刊建築仕上技術、38巻、452号、p.15	2013年3月	国内
昼間人口や業務機能が集中する都心部の減災対策を考える	増田寛也、村上正浩	月刊ニューメディア、355号、p.12-14	2012年10月	国内
新宿駅周辺地域の防災まちづくりに向けて	村上正浩	防災システム、35巻、2号、pp.1-6	2012年10月	国内
被災者も支援者になれる仕組みづくりを	村上正浩	設備と管理、pp.50-55	2012年9月	国内
超高層建築物の防災と事業継続対策	鱒沢曜、久田嘉章	ビルと環境138号、pp.4-14	2012年9月	国内
超高層建築物の防災・減災分野	鱒沢曜、久田嘉章	ビルと環境138号、pp.15-16	2012年9月	国内
東日本大震災時における事業者の行動等について－新宿駅西口地域を対象としたアンケート調査より－	新藤 淳、平本達也、村上正浩、久田嘉章	日本地震工学会論文集、Vol.12、No.4、pp.288-307	2012年9月	国内
大学と地域との連携がつくる「災害に強いまち」	村上正浩	News1st.jp	2013年2月25日	国内
西新宿にDCP構築 震災に備え地域力向上	村上正浩	建設通信新聞、	2013年1月25日	国内
「帰宅困難者一時滞在施設の提供に関する協定」及び「防災・減災対策の相互連携に関する基本協定」	村上正浩	NHK「首都圏ネットワーク」	2013年1月17日	国内
「帰宅困難者一時滞在施設の提供に関する協定」及び「防災・減災対策の相互連携に関する基本協定」の締結	村上正浩	新宿区新聞	2013年1月15日	国内
大規模災害時の帰宅困難者の一時受入について協定を結ぶと共に「防災・減災対策」も併せて締結	村上正浩	NHK「首都圏ネットワーク」	2012年12月27日	国内
超高層ビル街である西新宿エリアの再活性化をPPP（官民連携）の枠組で取組が始まり、本学他民間十数社と区が連携を開始	村上正浩	日刊建設工業新聞、	2012年9月19日	国内
東日本大震災における津波被害の建物被害認定調査に関する考察	田中聡、重川希志依	地域安全学会論文集、No.18	2012年11月	国内
大規模地震災害向け遠隔建物被害認定システムの実装に向けた検討-建物被害認定経験者に対する実証実験を通じて-（口頭発表）	藤生 慎、大原美保、目黒公郎	第31回日本自然災害学会学術講演会	2012年9月	国内
災害報道の時系列的変化を把握するためのランニングスペクトル解析手法の開発（口頭発表）	沼田宗純・目黒公郎	日本災害情報学会第14回研究発表大会	2012年10月	国内
2011年東日本大震災直後にWEBニュースが集中的に取り上げた市町村の基礎的分析（口頭発表）	沼田宗純・目黒公郎	地域安全学会梗概集、No.30、pp.69-72、2012	2012年9月	国内
News Coverage Concentration on Specific Municipalities: Analysis of TV Report Contents at 2011 Tohoku Earthquake（口頭発表）	Muneyoshi NUMADA and Kimiro MEGURO	the 11th International Symposium on New Technologies for Urban Safety of Mega Cities in Asia, 8 pages, Session 5,	2012年10月	国際

発表成果、掲載論文	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国内の別
		Paper No. 4, Ulaanbaatar, Mongolia, Oct. 2012.		
RUNNING SPECTRUM ANALYSIS OF TEXT DATA FOR THE ERA OF SPREADING HUGE DISASTER INFORMATION, (口頭発表)	Muneyoshi NUMADA and Kimiro MEGURO	the First International Symposium on Earthquake Engineering, Japan Association for Earthquake Engineering, pp. 159-168	2012年11月	国際
被害想定と防災基本計画を全体フレームワークに用いた東日本大震災のマクロ的把握～NHK総合を事例として～(口頭発表)	沼田宗純・原綾香・目黒 公郎	日本災害情報学会第14回研究発表大会 pp.126-129, 2012.	2012年10月	国内
東日本大震災後のゴールデンタイムのテレビ報道の分析(口頭発表)	沼田宗純・目黒 公郎	自然災害学会, 第31回自然災害学会学術講演会, 講演概要集, p. 83-84	2012年9月	国内
災害対策フェーズを用いた災害対策状況の可視化手法の提案～災害報道を利用したモニタリングを事例として～(口頭発表)	沼田宗純・目黒公郎	第32回土木学会地震工学研究発表会, 4-325	2012年10月	国内
東日本大震災における建物被害認定調査の実態に関する分析	藤生慎, 沼田宗純, 大原美保, 目黒公郎	社会技術論文集, Vol.10, 2013	2013年3月	国内
東日本大震災2年 特集, 報道減少 風化の懸念	沼田宗純	河北新報	2013年3月10日	国内
Japan Research Session: Early Recovery from the 2011 Tohoku Earthquake and Tsunami Disaster	H. Hayashi, K. Tamura, M. Inoguchi	37th Annual Natural Hazards Research and Applications Workshop	2012年7月16日	国際

#### 4.6.2 特許出願, ソフトウェア開発, 仕様・標準等の策定等

##### 4.6.2.1 特許出願

・なし

##### 4.6.2.2 ソフトウェア開発

・なし

##### 4.6.2.3 仕様・標準等の策定

・なし